

◆編集・発行
茨城県 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口
住民基本台帳
令和元年11月末現在
男 16,305人
女 16,173人
総人口 32,478人
世帯数 13,287世帯

- ◆茨城町民憲章
- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
 - 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
 - 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
 - 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
 - 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 ウグイス

◆町の情報発信中!!
●町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



●町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



●町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.89 イソシギ
学名 *Actitis hypoleucos*

写真・文 山口 萬壽美

▼釣り糸による鳥類への被害
釣り糸（テグス）に、野鳥たちが絡まり、動けなくなつて死んでしまう個体が後を絶ちません。人が川や湖沼で釣りに使つて周辺に引つ掛かるなどして、やむなく捨ててしまった釣り糸に、水辺で生活する鳥が絡まつて動けなくなつてしまふのです。イソシギも、これらの被害にあつていまふ。

レジャーで釣りをする際には、自然にダメージを極力与えないことが大切です。身近にいる野鳥たちと共生していくため自然環境を守り、レジャーを楽しみましょう。

▼主な特徴
大きさは20cm程。頭の上面が暗緑褐色で、顔と胸は

灰褐色、目の上は白く雌雄同色です。冬は夏に比べ上面の羽縁が白っぽくなりまふ。また、翼を震わせて特徴的な飛び方をし、地上では尾を上下によく振ります。「チーリーリー」「ツイーチーチー」と細いが通る声で鳴きます。

▼分布
ユーラシア北部から中部で繁殖し、アフリカ、中東、東南アジア、インド、オーストラリアで越冬します。日本では全国に広く分布しますが、九州以北で繁殖し、本州中部以南で越冬することが多いです。繁殖時には、川や湖沼の草の生えた砂地に浅くくぼみを掘り枯れ葉などを敷いて巣を作ります。越冬の際には、海岸から水田や

湿地など様々な所に生息します。多くは単独で行動し、近くに別の個体が近づくと、縄張り争いが始まり、4月頃からは、つがいで行動をするようになります。その容姿の美しさは、まるで「親沢の美男子」のようです。

▼冬の湖沼でみられる野鳥
湖沼周辺の鳥の調査の際、湖沼川河口から親沢周辺を一望して、この鳥が岸辺で餌をとっている姿を見つめました。冬の湖沼では、越冬のために飛来してくる鳥たちが、たくさん見られます。足を運んで観察してみてください。

ちびっ子アート まさみ幼稚園



「けいさつかん」
さかば あおい（6歳）



「みんなでいもほり」
ひらの みつき（5歳）